



今月の聖句

『あなたたちの中で罪を犯したことの無い者が、まず、この女に石を投げなさい。』
ヨハネによる福音書 8章7節

会 長 / 幡 南 進
副会長 / 香 山 章 治
西 川 欽 一
書 記 / 田 中 雅 博
椿 森 昌 史
会 計 / 石 倉 尚 尚
五十嵐 由 紀

クラブ主題

継 往 開 来 —クラブライフの充実—

- 国際主題: I P Wichian Boonmapajorn (タイ) "Mission with Faith" 「信念のあるミッション」
- アジア主題: A P Edward K. W. Ong (シンガポール) "Through Love, Serve" 「愛をもって奉仕をしよう」
- 西日本区主題: R D 遠藤 通 寛 (大阪泉北) 「あなたならできる! きっとできる」 "You can do it! Yes, you can!"
- 京都部主題: D G 高 田 敏 尚 (京都) 「いつでも喜んでいなさい」 ~Be joyful always~
- メネット主題: RSD 遠藤 典 子 (大阪泉北) 「メネットと共に メネットはワイズの応援団」



『継 往 開 来』 —クラブライフの充実—

先輩の事業を受け継ぎ、未来を切り開く。過去の物を継続し、それを発展させながら将来を開拓していく。

第33代会長 幡 南 進

今期キャピタルクラブのスタートは、アジア地域大会、ユースコンペケーションからと言っても良いでしょう。今までご準備頂いたプログラムを披露して頂ける、このような年度に会長をさせて頂ける事に大変感謝し、皆様にお礼申し上げます。有難うございます。

会長主題、どのような方向で一年間活動をしていくかを考えたとき「継往開来」という言葉にたどり着きました。

クラブの歴史・伝統・考え方を引継ぎ発展させ、未来を拓いていく。その根源は、やはりクラブライフの充実という事になるでしょう。

手と手を取り合い、信頼し、安心してメンバーの皆様が集まれる。その事が心のより所となり、その姿に人が集まってくる。このような一年になればと思います。

今年はキャピタルクラブに入会し10年目、また50歳となる

節目でもあります。若いメンバーも増え、ちょうど中心的な年齢ではないでしょうか。諸先輩の思いを受け継ぎ、若い世代への良い橋渡しになればと考えています。

京都の地で開催されますアジア地域大会では、香山委員長を筆頭に準備して頂いているユースコンペケーションに多くのユースが参加し、またクラブメンバーが集い、普段には無い喜びを皆様とご一緒できることを楽しみにしています。今まで数々のプログラムを成功裡に収めてきたキャピタルクラブの底力を発揮し、海外の方々にキャピタルクラブを大きく周知して頂けることでしよう。

また、YMCAの支援を中心に、より良い地域奉仕活動を行い、ひいては社会奉仕につながる様な一年間を志し、皆様とご一緒できることを何よりも感謝できるような一年間にしていきたいと思っています。どうかよろしくお願いたします。

聖句の解説 有名な姦通の女に関するイエスの答えです。このことばに対して人々は、年長者から始まって一人、また一人と立ち去っていったと続きます。この「年長者から」という記述は、現代においてもなかなか趣が深いのではないのでしょうか。老人であるということは、己の限界、自らの罪深さ、そして何よりも人間の弱さを、より深く悟っているということでもあるのでしょうか。自信に満ちた若者が身につけるには少々時間がかかることの一つであり、必ずしも決して悪いことばかりではありません。

この当時、ユダヤ人の議会は人を死刑にはできなかったのですが、興奮した人々が一歩間違えば私刑にしかねない状況もあったことでしょう。その意味で、イエスの言葉に深く恥じてこの場を立ち去ったこの老人たちは誠に謙虚で賢明だったとも言えるのです。いま、社会を見わたす時、さまざまな訴えが満ちていますが、自分のことは棚に上げて相手を非難する風潮ばかりがまかり通ってはいないでしょうか。地球規模の老化現象とも言える行き過ぎた物質文明の中で、われわれ自身がどれほど毒されてきたかを考えてみる必要があるようです。まずはその反省を踏まえてこそ、若者たちに未来を指し示すことができるのではないのでしょうか。

西日本区 強調月間 7月 Kick-off EMC- MC EMCはCME。まずC(Conservation 意識高揚)でクラブの例会を充実させましょう。クラブの特性に合った増員計画と、ドロップを食い止める工夫をしましょう。合同例会で交流と士気を高めましょう。 小野勲 絃 EMC 事業主任 (西宮クラブ)

年間強調 目標PR ワイズメンズクラブの活動をホームページ等でクラブ内外の人達にアピールしましょう。 加藤信一 広報・情報委員長 (京都トップスクラブ)

6 月 報 告	例会出席	BFポイント	ニコニコ	ファンド	献 血	125周年 募 金
	在籍者数 41名	切 手 0g	第一例会 43,400円	訂正 12月似顔絵ファンド 8,700円	献 血 0cc	第一例会 10,295円
	第一例会 34名	現金累計 0円	第二例会 0円	ネットオークション 21,471円	成 分 1名	第二例会 0円
	第二例会 35名	E F 0円	累 計 280,762円	2月ジャンパー 削除	累 計 1,200cc	第一例会 3,496円
	メイクアップ 6名	J W F 0円	7~9月第一例会に誤りがありました。	4月お祝いファンド 削除	成 分 累計 8名	第二例会 0円
出席率 97.5%	EF・JWF累計 0円		6月わらしべ長者 10,000円(追加)		前期繰越 50,555円	
			果 計 958,199円		東日本大震災復興募金 108,232円	

強い義務感を持とう 義務はすべての権利に伴う
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

児童養護施設の実情

広報ブリテン委員長 安部 英彦

菅原樞一会長の開会宣言、開会点鐘で始まり、ワイズソングの斉唱、ゲストスピーカーとメンバーゲストの左近さんご紹介大谷俊介さまの紹介がありました。その後菅原会長の挨拶の中で内廣さんが奈良傳賞を受賞されるという嬉しい報告がありました。



松浦弘和様(左)
澤 亮太様

食前感謝、会食と進み、本日のゲストスピーカー児童養護施設「迦陵園」施設長の松浦弘和さま、職員の澤亮太さまのご講演が始まりました。

私たちは児童養護施設という名称から障害を持っている子供たちの施設という風に思いがちですが、そうではなく何らかの事情で親と一緒に生活ができない子供達を18歳まで(最大20歳まで)を受け入れておられる施設だそうです。

お二人のお話の中で一番印象に残っている事は施設の子供たちは、18歳で退所したら家に帰らず一人暮らしをされるそうですが、多人数での生活に慣れているので、部屋に帰っても誰もいない一人暮らしの孤独感に耐えられなくなって仕事を辞めてしまう事が多く、調査によるとホームレスになっている人の多くが児童養護施設出身者という、悲しい現実があるという事でした。

ご講演後はHB、HAと続きニコニコでは内廣さんが奈良傳賞受賞のお礼と感謝の言葉を述べられ、本日の例会も終了となりました。

お客様インタビュー

松浦 弘和様(講師)

色々なところで、お話させて頂ける機会も多く、雰囲気でも真剣に聞いて貰えているか否かは良くわかります。キャピタルの皆様には心から耳を傾けて頂いていると感じ有難かったです。今後とも色々な形でお付き合い願えたら幸いです。

大谷 俊介様(メンバーゲスト)

皆様に温かく迎えていただき、大変楽しい時間を過ごすことができました。御礼申し上げます。

会の趣旨や内容、皆様のお人柄など、大変心惹かれました。色々処理したら、ゆっくり考えたいと思っています。



次期役員の皆さん

2014年~'15年度引き継ぎ例会を終えて

広報ブリテン委員 亀井 久照

菅原会長、菅原メネット会長、1年間お疲れ様でした。

私は今回、引継ぎ例会のPTに入れていただき、後半の司会を担当しました。

入会時から人前で話しをする事が大の苦手でしたが、クラブでの活動のおかげで少しは慣れてきた気がします。しかし我がキャピタルクラブは普段は気安いですが例会となると、ピリッとした雰囲気になり、とても緊張してしまいました。頭の中が司会のことでいっぱい、菅原会長オンステージもじっくり観ることができませんでした(菅原会長ごめんなさい)。



月に2回の例会に出席された出席率200%の皆さん
左から西川・柳・仁科・幡南・菅原会長・金原・石倉さん

今期私は色々な理由で、クラブの行事に参加出来ず、クラブから距離感を感じかけていた事が、PTに加えていただいた事により、久々にクラブの行事をこなした気がしました。山田(隆)PT委員長ありがとうございました。

これを機に来期はもっと頑張って積極的にクラブに関わっていきたく思います。自分自身にとっても新たな来期に引継ぎたく感じた例会でした。

最後に、内廣さん、奈良傳賞受賞おめでとうございます。これからもお元気でお過ごしください。

また、仁科さん、長きにわたって、西日本区のお勤め、お疲れ様でした。



菅原会長夫妻のデュエット

次期香山メネット会長(右)へ引き継ぎ



次期香山メネット会長(右)へ引き継ぎ



パープル賞を受賞された皆さん
左から山田(隆)・石倉・八木・菅原会長を挟んで森(繁)・山口(恵)・内田さん



仁科さんご夫妻に感謝の花束

これからは釣りに行く時間が増えそうですね。

来期は幡南会長のもと、頑張りますよ。

パープル大賞を頂いて

岡本 尚男

思いもよらない賞を頂戴して、びっくりしました。この一年の働きだけではなく、クラブ設立からの功績を評価されるとは思いもよらない事でした。私にとっては只管ワイズメンズクラブの本当の在り方を求め続けたに過ぎませんが、それに賛同して共に行動をして下さったクラブの皆さんがおられたからの事です。菅原会長のご配慮と皆さんのお気持ちに満腔の感謝を捧げます。有難うございました。

私はこんな仕事をしています

「溶接職人」

藤田 浩史

大まかに表すと「製造業」ですが、非常に幅が広く一言では伝わりにくいです。

溶接士、製缶加工、溶接配管工……。主には水処理場、ゴミ処理場、各製造工場等で様々な据付け、修繕工事を行っています。

各処理場については色々な工程を経てゴミや水が焼却、浄水されて行きます。一般ゴミが何処に運ばれ、どんな所で燃やされるかご存じないと思います。色々な処理機械があり、そういった機械の据付けや修繕工事です。

分かりにくいですね。例えばマンション等の階段、手摺り等も作ったりしますし一般工場では水、エアー、油の供給ラインが必ずあり、そういった配管ラインの製作、取付け。古くなって漏水や腐食したタンク等の造り替え等……。その分野では何でもしますし作ります。

初めは不安やプレッシャーで多少苦しみました。現在は何とか社員や野望も増え楽しんでます。

人生色々な場面がやって来て非常に楽しみ、苦しませてくれますが、信用できる仲間に出会えて感謝です。

今年で40歳になり50歳までの10年、大きく変えようと目一杯働きたいと思っています。

「建築設計監理」

椿 森 昌 史

私の仕事は、「建築設計監理」です。2007年に独立、2012年に法人化し、合同会社TSUBAKI DESIGN 一級建築士事務所 代表となりました。最初に勤めた事務所は、和風建築が多く、旅館や店舗、寺の設計などに従事。次の事務所では、分譲マンションを数多く担当しました。

独立してからは、戸建住宅や店舗をはじめ、有料老人ホームや

デイサービスなどの福祉関係施設や、工場、サービス付高齢者向け住宅などのマンションを設計監理しています。近年増えている、町家や古ビルの再生、リノベーションにも取り組んでいます。

仕事の流れは、クライアントの要望を聞いて、プランを作成。プランにはクライアントの要望に合わせたアイデアを盛り込むと共に、模型や3Dパースで確認しながら心地よい空間を創造。プランが決定したら詳細設計をして施工会社に見積りを依頼、建築に係るトータルコストを意識しながら、建築費と仕様等を調整し、確認申請、着工となります。施工中は、図面通りに現場が進んでいるか？ もっと良いアイデアを盛り込めないか？ をクライアントと共に施工会社と試行錯誤しながら完成まで監理をします。

「カウンセリングと結婚相談」

山 口 恵

現在、結婚相談所をさせていただいております……が最近、「婚活鬱」なるものにやられる方が多く、それがきっかけとなり、私自身がカウンセリングの勉強を始めましたところ、そちらの仕事が舞い込んでくるのが多くなり、どちらが本業なのか分からない状態となっております。

最近では、カウンセリングに来られる方が元気になって、結婚相談所に入られるという逆パターンの方が増えてきています。カウンセリングの仕事が忙し過ぎて、結婚相談所を辞めようかと思っておりましたが、逆パターンの方が増えてきているので、現在、ありがたいことにパニック状態です！

事務所も桂から一時撤退し、自宅でやっておりますが、結婚相談所とカウンセリングの仕事も併せて、これから新しい事務所を探そうと検討中です。また、結婚相談所を手伝っていただける方も募集しようかと思っています。

良い物件がありましたら、皆様教えてくださいませ。

これからも結婚相談所「ラヴィータ」頑張ります！そして、ライトクルーのセラピストとしても絶賛活躍中です。うふっ。

第18回東日本区大会に参加して

岡 本 尚 男

6月6日～7日、厚木市文化会館を大会会場として、レンプラントホテルを晩餐会と翌日のプログラム会場として開催された。幸い天候にも恵まれ会場近くのホテルからは徒歩で行ける距離であった。

大会は厚木クラブがホストで、東京・東京まちだ・東京コスモス・横浜とつかクラブと湘南・沖縄部、厚木YMCAが協力して開催された。

431名の参加者で「ここから未来へ」のテーマで、東京クラブの田中博之理事らしい配慮の大会であった。18名の厚木クラブのご苦勞は、何度かの大会運営に関わった私には実感できるものであったが、よくぞ多くの協力者を集めてこの日を迎えられたものと感心した。

とりわけ、厚木市政60周年を迎えた本年、厚木市・厚木教育委員会との共催は大きな力と励みになったものと推測される。大会は厚木市長・教育長のご出席もあり、開会式は郷土芸能の「白龍太鼓」演奏、厚木中学校の吹奏楽部演奏など地元の



森田さん(ウエストクラブ)ご夫妻と

方々を巻き込んだプログラムで、ワイズメンズクラブの存在感を厚木の方に知って頂ける機会になる。地元の行政との連携は今後の区大会の見本になるのではなかろうか。



A Y C 広報

式典のプログラムの内容は西日本区とあまり変わるものではないが、特に目を引いたのはロボット産業特区に指定され産学共同の現状に即して、神奈川工科大学先進技術研究所所長 山本圭治郎教授の「ロボットのチカラ」と題した講演と開発途上にある技術の成果を、手にとって実感できたことだった。これから必要になるだろうロボットが、「介護・医療」「災害対応」「高齢者への生活支援」等、人に寄り添う日が間近にきている事が体験できた。

聖日礼拝献金125,433円は東日本大震災被災地へ捧げられた。日本YMCA 同盟100周年募金に1千万円が東日本区から捧げられ、理事引継は千葉クラブの青木さんの司式で甲府クラブの渡辺隆次期理事にバトンが渡された。

渡辺次期理事は「原点に立ち 未来の扉を開こう」の主題のもとに挨拶をされ、第19回区大会は長野で開催される。善光寺参拝がてら来年は皆さん参加しませんか。

私とメネットにとっての東日本区大会は、かつての日本区時代からお世話になった多くの方々との再会を喜び、なにかとお世話になった。東京クラブからは21名のメンバーと4名のメネットがこられていた。

第5回メタセコイアフェスティバル

5月31日(日) 京都YMCAリトリートセンター

第5回メタセコイアフェスティバル盛り上げる

大山 謙一

『良かった～!! 晴れた』と喜びの声とともに迎えた5月31日。第5回メタセコイアフェスティバルが京都リトリートセンターにて開催されました。

今年は『皆で楽しもう! 参加しよう!』『交流を深めよう』というテーマを掲げて、交流チーム、食材チームに分かれ役割分担。各チームで綿密な話し合いがもたれました。そして、毎年お招きしている方々を交え、さらに今年はサインダンスがボーカルのグループ4 disabilitiesの皆さまも交えて打ち合わせ。準備万端で当日に備えました。

朝8時集合、着々と準備をすすめ10時受付、菅原会長の開会の挨拶、オリエンテーション、参加団体の紹介が終わった後は、いよいよ、4 disabilitiesの演奏とサインダンス。今回は、キャピタルメンバーもしっかりステージに釘付けで観賞。そして餅つき大会。大人も子どももみんなで。

そして、お待ちかねの食事時間。今回は、鯛飯、ピザ、焼き鳥、イカ焼き、ソーセージ、豪華な焼き肉。大山医院関係のご父兄の方にもお手伝いいただき大助かり。ちゃんとデザートもあって大満足な様子! 足りるか心配していたけれど丁度良かった!

まずは、大声コンテスト。参加団体が数人ずつ大声を出して競い合い、団体毎の一番さんが景品をゲット。

続いて、団体ごとに、お楽しみゲーム。『みくくすはあつ』は宝探しゲーム。ガタンゴトンと名調子の司会でスムーズに。『こおろぎ』は皆で歌える歌を。大山医院は『手話歌を』そして、我がキャピタルクラブは、倉見さんと石倉さんによる二人羽織。まさに名コンビ! みんな大爆笑!

一年後の自分に宛てた手紙を書く時間もあって、それぞれ思い思いに。来年が楽しみ!

最後は妖怪ウォッチ体操! も盛り上がり。会長挨拶で15時間閉会。

無事に終わって良かった良かった。皆さまお疲れさまでございました。

メタセコイアフェスティバルに参加して

NPO法人就労ネットうじ みくくすはあつ 田中 彬弘

雨が心配でしたが、当日は天気が良く、自然の中でリフレッシュする事ができました。

大声コンテスト・餅つき・ビンゴゲーム・二人羽織・一年後の自分への手紙など楽しい企画が盛りだくさんで、生バンドやダンスもとても良かったです。

日頃できないバーベキュー・お酒も飲んでお腹いっぱいになりました。

なかなか普段会えない知り合いに会えたり、おいしいご飯を食べたり、楽しく過ごせました。また来年も楽しみにしています。

社会福祉法人世光福祉会 ベテスタの家 塩貝 仰

今回も京都キャピタルワイズメンズクラブの皆様の多大なる準備と、熱い目的の中で、参加できた事に感謝します。

当日は美味しい食事に、楽しい企画、特に大声コンテストでは、全体の1位と最下位を獲得し、参加した皆で盛り上がっていました。

ベテスタの家のメンバーは、中々皆様とは直接お話ししたりする事は難しいですが、このような交流の場があり、受け入れて下さる理解があり、本当にメンバーは安心して参加できています。

今後もこの繋がりを大切にしていきたいと思っています。引き続きよろしくお願い致します。

朗読ボランティアグループ 京都YMCAこおろぎ 池上 恭子

すくっと育ったメタセコイアの木の下で、一日集った私達です。

他のボランティアグループの方々とふれあい交流する事で、普段は自分の身の回りのみに囚われがちな私にその器量の狭さを突きに抜けさせてくれました。

他のグループの方とどう接するか戸惑う事が多いのですが、こうしてふれあい、肩寄せあい、歌い、食べることから、共に生きる楽しさを味わってくれた一日となりました。

大きく育った20本あまりの木は、そんな私達を護ってくれていました。

木ばかりでなく、そこで支えてくださっていた、キャピタルクラブの方々に感謝です。

第18回西日本区大会

6月13日(土)・14日(日)

会場 ハイアットリージェンシー大阪

ホスト 大阪なかのしま・大阪西

協カクラブ 大阪・大阪土佐堀・大阪千里・

大阪高槻・大阪センテニアル・

大阪茨木・大阪セントラル

内廣健さん 奈良傳賞受賞

交流委員 志田 育夫

今回、我々の大先輩である内廣健氏が奈良傳賞を受賞され、長きに亘りワイズ活動にリーダーシップを発揮された事への功績を称えられ、誠に喜ばしく思いました。

会はタイムスケジュールに沿い、各部会が其々の活発な活動報告や受賞式、間には桂吉弥さんの落語と、ロビーでは各クラブが特色をもって、ワイズメンズクラブの原点である青少年の育成の援助というボランティアな活動から発展した取組が写真等で解りやすく展示され、改めてワイズメンズ運動の意義を感じました。

第二部では懇親会があり、カンントリー&ウエス



山田孝彦さん(大阪センテニアル)と受賞

タンに始まり、クラブ紹介など絆を深めるふれあいを持つこともできました。

この夏には京都でアジア地域大会と直前にはユースコンボケーションが開催されていますが、この西日本区大会に参加して、ワイズメンズの活動がより一層の発展がなされるように、又私も微力ながら活動に加われるように願い、帰路につきました。誠に有意義な一日を過ごすことができた事に感謝いたします。

『青天の霹靂の受賞』

内 廣 健



親愛なる。キャピタルクラブ・メン、メネットの皆様には日頃より何彼とお氣遣いを賜り感謝致して居る私ですが、この度歴史と伝統の名譽ある「奈良傳賞」受賞に際しましても、温かい友情に囲まれながらひたすら恐縮致すばかり。

私にとりましては青天の霹靂の受賞でしたので、先細りの我が人生が突然明るく照らされたようで誠に光栄なことと素直に喜ばせて頂いている処です。

私達のクラブには、かつて日本区理事を勤められた岡本尚男さんまた西日本区理事を勤められた仁科保雄さんを中心に「愛に基づく奉仕の心」を基調としたキャピタル文化が出来上がって居りますので、その中で及ばずながらも私の32年間を育てて頂きました。

知識は先輩に感性は後輩に学びながら……。

今期の菅原樞一会長やクラブメンバーの方々から頂いた「体は年老いても気持ちだけは若々しく」との激励のお言葉を胸に、これからも皆様の重荷にならないよう気をつけつつクラブライフを共に楽しみたいと願っている私です。

なにはともあれ万感の感謝を込めまして……ありがとうございます！！

菅原会長ご夫妻、ご苦労さまでした

Yサ・ユース委員 八木 悠 祐

今年は東西日本区各地より約700名の参加で華々しく開催されました。冒頭のバナーセレモニーでは菅原会長が非常に晴れ

表 彰 一 覧

Yサ・ユース事業優秀賞 Yサ・ユース献金優秀クラブ賞
AYC参加支援優秀クラブ賞 CS 献金優秀クラブ賞
TOF 献金ベスト10 FF 献金ベスト10 RBM 献金ベスト10
年間出席率90%以上達成賞 BF100% 達成クラブ賞

やかな顔で登壇され、一年間駆け抜けた満足感を感じておられるようにも映りました。

また、内廣健さんがキャピタルクラブはじまって以来、初となる奈良傳賞を受賞されました。

ご夫婦で登壇され松本西日本区理事より賞状を受け取られ、内廣さんらしいしっかりとした力強いスピーチで会場からの万雷の拍手を受けられました。同じキャピタルクラブのメンバーとして、今までの活動と功績を誇りに感じるとともに本当にうれしい受賞となりました。

まさに一年の総決算である西日本区大会は、京都部以外のクラブの活動に触れる絶好のチャンスであると感じます。クラブによってカラーはありますが、各クラブが知恵を絞って行っている多くの活動に触れキャピタルクラブの事業にも取り入れられるものもあると思います。今回の参加は18名でしたが、来



田中東日本区理事夫妻（前列右）と

参加者 石倉、内廣・メネット、岡本・メネット、勝山・メネット、金原、香山、神崎、志田、菅原・メネット、仁科・メネット、幡南、森(繁)、八木、山口(弘)、山口(雅)、山田(英)

年はもっとたくさんメンバーで年に一度のお祭りに参加したいと感じました。菅原会長一年間本当にお疲れ様でした。

キャピタルクラブからは、メン・メネットと合わせて18名の参加となりました。

京都部 EMC 事業委員長懇談会

Yサ・ユース委員 柳 慎 司

6月19日(金)19時より、京都YMCAにて「京都部EMC事業委員長懇談会」が開催され幡南会長と共に出席して参りました。

京都部EMC山岸主査(京都ウイング)の司会進行で始まり、初めに京都部高田部長(京都)より、主題と共に「理事方針をふまえた事業別の京都部の方針・目標」が発表されました。

EMC事業としては、

- ・ワイズメンズクラブの目的・モットーを基本に、「EMCシンポジウムや各種研修会」を開催しEMC事業の普及を図っていく。
 - ・ワイズ100周年(2022年)に向けて計画的な会員増強継続する。
 - ・京都部600名という目標に向けて努力していく。
- EMC事業主査からは、
主題「心のキャッチボールしてますか」副題として「クラブの活性化とメンバー増強に向けて」とし活動計画としては
- ・期首・期中のEMCシンポジウムの開催
 - ・更なる例会の充実とゲストを招きやすい例会の企画をして下さい。
 - ・各クラブそれぞれに合った会員増強に関する方法・作戦を立案して下さい。
 - ・C⇒M⇒Eの順に足元から充実を計って下さい。

と熱く語られました。続いて各クラブより、現状とか現状打開に向けて色々な成果や失敗談をお聴きする事が出来ました。各クラブ共、会員増強への取り組みについては、キャピタルクラブと同様な試行錯誤をされているように感じました。特に近年驚異的な会員増強されているトップクラブへの質問が多く、特別参加として前期EMC事業主任の河原様(トップス)への問い合わせが殺到しました。約二時間の懇談会も終わり、更なる各クラブEMC委員長間の懇親を深める為二次会へと場所を変え、より有意義なEMC懇談・懇親会となりました。

AYC(アジア地域大会ユースコンボケーション)現地視察

ピースチーム委員長 金原 弘 明

6月21日(日)、AYC実行委員会のメンバーで7月29日より開催されるAYCの現地視察に行ってきました。

現地視察は昨年の秋口に行って以来2回目、今回はユースの大会参加人数も確定し、最終確認としてかなり詳細な内容を詰めるための視察です。視察は、宿泊地のメイン会場の「あうる京北」から。大会初日の受付からの流れの確認、宿泊部屋の確定と様々なプログラムを行う会場の決定、備品等の確認などを終え、最終金額の確定まで、限られた時間を目一杯使って打合せした後、大会2日目のエクスカーションで訪問する「かやぶきの里」へ。ここでは、里の中にある民俗資料館で当日の打合せを終え、急いで次へ。次はアクティビティーの「鮎つかみ大会」の会場へ。ここでも当日の打合せを終え、とんぼ帰りで京都での宿泊先である「平安ホテル」へ。確保してある部屋の数と実際の部屋の大きさを確認し、最後はHCCの大会会場であるウエスティン都にて、大会4日目夕方からのプログラムの内容と会場・備品の確認を無事終了しました。弾丸スケジュールではありましたが、かなり詳細な確認まで行うことが出来ました。いよいよ大会まであと1ヶ月と少しに迫りました。キャピタルクラブ全員の力を結集し、必ずアジア各国から参加いただくユースに楽しんでいただき、満足して帰っていただきましょう！

参加者 香山AYC実行委員長・メネット、沖麻実AYR、饗場、五十嵐、石倉・メネット・コメット、西村、森(繁)、八木、田中一馬・人見(パレス)、江面(エイブル)、金原 15名

アジア地域大会での服装についてのご案内

式典および晩餐会

男性 ネクタイ・ジャケット着用

女性 スカートスーツ・パンツスーツ・ワンピース・着物

メネット スカートスーツ・パンツスーツ・ワンピース・着物

2日目分科会およびエクスカーション

ドレスコードなし

エクスカーションの縁日コースは浴衣も歓迎

プルタブ・エコキャップ収集の ご報告とご協力の御礼

地域奉仕・環境事業委員長 西川 欽一

2014年～2015年地域奉仕環境事業委員会では「プルタブ・エコキャップ」の収集を積極的に行ってまいりましたが、クラブメンバー、メネットをはじめ、たくさんの方々のご協力のおかげをもちまして、プルタブ5,370g、エコキャップ21,780個(ポリオワクチン約25名分、CO₂約159.6kg削減相当)を収集することができ、先日、各受入先にお届け致しましたので、ご報告させていただきます。

今期1年間の地域奉仕環境事業委員会の活動への皆様のご理解、ご協力の心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

第3回 次期役員会議事録

2015年6月23日(火) 19:00～21:00
ウェスティン都ホテル京都 平安の間

〈西日本区・京都部報告〉 6月19日(金)次期EMC事業委員長懇談会・懇親会(於：京都YMCA) 出席：柳次期委員長・幡南次期会長／7月6日(月)次期国際・交流事業委員会懇談会・懇親会(於：京都YMCA) 出席予定：田中次期委員長・幡南次期会長／6月7日(日)京都部評議会報告 京都部PR委員会の件／6月17日(水)第1回舞鶴ワイズメンズクラブ設立準備委員会(於：京都YMCA)／アジア地域大会／AYCの件

〈YMCA報告〉 夏の準備ワーク リトリートセンター・サバエキャンプ場

〈三役会報告〉 内廣さん「奈良傳賞」受賞祝賀会の件／年間スケジュール(案)の件／年間予算(案)の件

〈各事業委員会報告〉

- ・YMCAサービス・ユース事業委員会 リトセン準備ワーク、サバエワーク(2回)の出欠確認／国際協力フェスティバルにクラブとして出店／TheYcup ミニバスケット大会にて飲食物提供(メニュー検討)／125周年募金は130周年募金として継続。
- ・地域奉仕・環境事業委員会 『美しい祇園祭をつくる会』への参加協力 7月15日(水)19時～21時を予定／ふれあい広場、動物園～ウェスティン都で食事の案 11月3日(火・祝)予定／ベテスタ祭り 10月12日(月・祝)
- ・ドライバー事業委員会 7月第1例会「総会」、第2例会「部長公式訪問」について／8月第1例会「アジア地域大会」、第2例会「納涼例会&AYC打ち上げ例会」について／花見例会は、4月2日(土)にて検討(DBC例会と合わせる)
- ・交流事業委員会 DBC例会について、4月2日(土)にて東京クラブと調整中／IBC事業について／アジア大会で東京クラブと台北アルファクラブとの交流会を計画。
- ・ファンド事業委員会 売上げ額のUP、新しい商品の投入、メンバー間の懇親を深めるファンド活動／合同委員会の日程を固定し、他の委員会に参画しやすくする(毎月第2火曜日)
- ・広報・ブリテン事業委員会 7月、8月号の骨子について／9月AYC・アジア地域大会特集
- ・EMC事業委員会 12月第一例会「EMCアワー」の開催予定
- ・メネット会 事業計画案を検討。

〈審議事項〉 2015～2016年度 事業計画(案)の件、承認／2015～2016年度 スケジュール(案)の件、承認／2015～2016年度 会計予算(案)の件、承認

HAPPY BIRTHDAY

メ	ン	藤田 浩史	7月1日	神崎 清一	7月8日
		亀井 久照	7月16日	山口 恵	7月31日
メ	ネット	内廣 嘉子	7月22日	柳 早知子	7月29日
コ	メット	幡南 玲奈	7月8日	八木 萌寧	7月19日
		山口 龍樹	7月20日		

HAPPY ANNIVERSARY

八木 悠祐・未穂 ご夫妻 7月7日

第12回 役員会議事録

2015年6月23日(火) 19:00～21:00
ウェスティン都ホテル京都 平安の間

〈西日本区・京都部報告〉 舞鶴ワイズメンズクラブ設立準備委員会の立上げ決定／西日本区表彰の件

〈YMCA報告〉 会員評議会(6月26日)

〈各事業委員会報告〉

- ・YMCAサービス・ユース事業委員会 第11回京都YMCAかまがわチャリティーラン(5月17日)事業報告／募金・事業費支出・総括／下半期報告の確認
- ・地域奉仕・環境事業委員会 メタセコイヤフェスティバル(5月31日)事業報告／プルタブ・エコキャップについて報告／献血協力者の確認(6月成分献血：森繁樹1回)／下半期報告の確認
- ・ドライバー事業委員会 5月・6月例会の報告／5月第2例会(音楽例会：山田大樹氏ギタリスト)／6月第1例会(松浦弘和氏、「皆さんに知っていただきたい児童養護施設の現状」)／6月第2例会(引継例会)／下半期報告の確認
- ・交流事業委員会 IBC交流検討会報告／仁科皓貴君のSTEP支援の件／下半期報告の確認
- ・ファンド事業委員会 5月実施ファンドの報告(お祝いファンド、合同委員会ファンド、ネットオークションファンド、大山ハムファンド、名刺ファンド、音楽例会ドリンクファンド)／6月実施ファンドの報告(お祝いファンド、ネットオークション・わらしべ長者ファンド)／下半期報告の確認
- ・広報・ブリテン事業委員会 ブリテン6月号反省
- ・EMC事業委員会 年間例会及び事業出欠表の確認／4月、5月、6月の3ヶ月報告の確認／西日本区大会におけるEMC表彰申請「ノンドロップ賞に該当しない」の訂正の確認／第6回入会祝賀会収支報告書参照／下半期報告の確認
- ・メネット会 下半期報告の確認

〈審議事項〉 仁科皓貴君のSTEP支援の件 STEP支援の寸志として、20,000円を慶弔費から支出をすることが審議され、承認可決された。／各事業委員会 下半期報告・決算報告について審議され、承認可決された。／一般会計・特別会計年間決算報告はホテルの精算等を残して最終決算をメールにて配信し承認を得ることを前提に審議され、承認可決された。

〈その他〉 AYC委員会報告

編集後記

今期、広報・ブリテン委員長を務めます左近です。初めての事ばかりで右往左往致しましたが、みなさまのご協力のお陰で、無事今期第1号を発行することができました。ありがとうございます。今期1年間よろしくお祈りします。

広報・ブリテン委員長 左近 宏崇

